

共創社会実現向け

高校生が提言競う

名古屋女子大で表彰式

名古屋女子大（名古屋市瑞穂区）が来年度から共学化し、「名古屋葵大」に大
学名変更するのに合わせて
開催された高校生の作文コ
ンテストの表彰式が5日、
同大であった。最優秀賞に
輝いた久居農林高（津市）
3年の山口愛実さんが表
彰状を受け取った。

同大は共学化に合わせ、「共創社会」をキーワードに掲げている。コンテストでは共創社会の実現に向けた提言を募集し、全国

越原学長（左から3人目）から表彰状を受け取った山口さん（同2人目）ら。名古屋瑞穂区の名古屋女子大で



74校の高校生から1119点の応募があった。

山口さんは作文で津市西部の榊原地区の観光客を増やそうと、同地区で生産されていた古代米を使って新しい土産の開発に取り組んだことを紹介した。越原もゆる学長から表彰状を受け取った山口さんは「コンテストで地元や自ら行動することの大切さを学べた」と喜んだ。

表彰式には優秀賞に選ばれた名古屋女子大高2年桜井千紘さん、聖力ピタニオ女子高3年関根咲和さん、名古屋経済大市邨高1年高沢安奈さんも出席した。